

胆振東部地震から一年 あなたの備えは大丈夫？ 災害に対する家庭での備え ～これだけは準備しておこう！～

平成30年9月6日に発生した胆振東部地震からまもなく一年。道内で初めて震度7を観測し、道内ほぼ全域が停電となるブラックアウトも経験しました。近隣の厚真、むかわ、安平町の甚大な被害はとても衝撃的な出来事で、私たちは忘れることはできません。現在、市内ではほぼ震災前と変わらない生活を取り戻していますが、近隣では未だに元の生活に戻れず、まだまだ大変な生活を余儀なくされている方々が大勢います。

いつ、どこで起こるか分からない地震などの災害。いざという時のために、私たち自身が家庭でできる日頃からの備えについて、震災から一年を契機にもう一度確認しましょう。

★家具の置き方、工夫してますか？

震災では多くの方が家具の下敷きで亡くなったり、大けがをしています。倒れてきた家具の下敷きにならないよう「家具は倒れるもの」と考えて、転倒防止策を講じましょう

- ・寝室や子ども部屋にはできるだけ家具を置かないか、なるべく背の低い家具にし、壁に固定しましょう

★家族同士の安否確認方法、決めてますか？

家族が別々の場所で災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から確認方法や集合場所などを話し合っておきましょう

- ・災害時は携帯電話の回線がつながりにくくなります
 災害伝言ダイヤル～「171」や災害用伝言版、また、NTTの災害伝言ダイヤルもありますので確認しておきましょう

★食料・飲料などの備蓄、十分ですか？

電気・ガス・水道などのライフラインが止まった場合に備え、普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう

- ・備蓄は人数分×3日分(飲料水は1人1日3リットルが目安)
- ・食品等は普段の生活の中で利用しているものをローリングストック法で備えましょう(備える→食べる→買い足す)

★非常用持ち出しバッグの準備、できてますか？

自宅が被災したときは、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。非常時持ち出しすべきものをあらかじめバッグに詰めておき、すぐに持ち出せるようにしておきましょう

- ・飲料水、食料品、貴重品、救急用品、懐中電灯、ラジオなど

★避難場所や避難経路、確認してますか？

いざという時、あわてずに避難するためにも自分の地域の避難場所や避難経路を事前に確認しておきましょう

- ・市発行の「防災ハンドブック」で避難場所を確認できます



【ローリングストック法】

※首相官邸ホームページより



消費生活相談状況 <苫小牧市消費者センター>

令和元年7月 132件 (前月 109件 / 前年同月 173件)

相談分類25項目中 上位3分類	相談件数				当月の主な内容
	当月	累計	前年同月	前年累計	
運輸・通信サービス	24	84	25	281	光回線7、携帯電話3、オンラインゲーム2 固定電話2 ほか10件
商品一般	23	112	73	374	架空請求10、買取業者3、不審電話2 不審メール2 ほか6件
金融・保険サービス	19	41	16	150	フリーローン8、クレジットカード4、 フリーローン・サラ金3 ほか4件